

第1回やないづ学校運営協議会 記録

日 時：令和7年5月22日（木）18:00～19:50

場 所：ふれあい館

欠席者：4名

進行・・・会津柳津学園中学校長

1 開会（進行）

2 あいさつ

- 学校運営協議会長（金子会長）
- 各校校長（柳津小、西山小、会津柳津学園中）

<自己紹介>

- ・ 一人1分程度で、名簿によって自己紹介を行う。

3 説明・協議（座長：会長）

（1）説明（事務局）

- ① コミュニティ・スクール、学校運営協議会規則について
- ② 委員構成及び協議会名称について
- ③ 令和6年度までの取組
 - 柳津町の「目指す子どもの姿」及び実現に向けた取組
 - ・ 令和5年度末に策定された「やないづ学校運営協議会2024～2025」により、3つの視点を持ちながら、特に「『目指す子どもの姿』実現に向けた取組」の策定に向けて熟議を重ね、やないづ町広報3月号で町民に周知した。
 - 令和6年度学校運営協議会の自己評価結果について
 - ・ それぞれのアンケートについて、おおむね肯定的な評価をいただいた。協力しながら、課題解決に向けて取り組めたことがうかがえる。委員の構成等については、否定的な回答が他の項目に比べ多かった。幅広い分野や年齢の幅を持たせる、参加できない方も多いことなど課題が挙げられた。自由記述では、本取組について多くの皆さんと共有したいことや、目指す子どもの姿の実現状況について協議できたらよいこと等の意見が寄せられた。
 - 令和6年度第5回学校運営協議会～令和6年度の活動の総括と令和7年度の活動に関して～

（2）協議

- ① 令和7年度学校運営協議会の活動計画について（事務局説明）
 - 一部訂正等
 - ・ 第2回の実施場所については、公民館の空調工事が入る可能性があるので、役場3階大会議室に変更になるかもしれない。
 - ・ 第3回以降の実施場所については、役場3階大会議室に訂正

・・・承認

- ② 令和7年度各学校の運営基本方針について（各校校長説明）

○ 質疑

- ・ 学園中の学力については、国や県と比べてどの程度の状況か。（委員）
→ 学力に関しては高くない。全国学力・学習状況調査結果（中3）では、昨年度までの結果では、全国・県平均を下回っている。ふくしま学力調査結果（中1, 2）でも県平均までいっていない。テストの目的が一人一人の学力の伸びを調べるもので、学力は伸びている。（学園中校長）
- ・ 会津柳津学園中のビジョン内にあるビブリオバトルとは（委員）
→ 読んだ本について紹介し、内容について討論し投票により勝敗を決めるゲームのこと。しっかりと本を読みこむことや相手に納得させるために自分の言葉で説明する力が必要となるとてもよい取り組みと考える。（学園中校長）

③ その他

○ 2回目以降の協議内容についての意見

- ・ 食育について町議会でも取り上げられたが、人間は食べたものでできていることもあり、子どもの育ちで大切なことであるので是非とりあげてほしい（会長）
- ・ 昨年度、授業参観で図書室に行ったが、図書カードからはたくさん本を読んでいることが分かった。家ではあまり本を読んでいない様子。小さいうちからの習慣もあるので、是非考えていきたい。（会長）
- ・ 安全な登下校ができるように。交通事故や大雪、熊、蜂、除草など前もってわかることもあるので、町の方とも協議して安全な登下校ができるようにと全体で協議できたらと思う。（委員）
- ・ 来年度より、福島 DC キャンペーンが行われる予定、今年はプレ DC ということで、県が観光客誘致、只見線の PR に取り組んでいる。町もこれを起爆剤として盛り上げようと徐々に取組をすすめている。小中学校でも只見線に興味を持っていただき、おもてなししまではいかないまでも、町を盛り上げるために協力していただくような形をとっていただければと考える。（委員）
- ・ 部活動地域移行についても協議に入れていただきたい。町はスポーツが活発で指導者もいるので、仕組みとすれば可能なことが多いとみている。（委員）
- ・ この学校運営協議会がどのような形で町の教育に反映されているのかがまだわからないが、貴重な時間、集まるので実りのある場としていきたい。（委員）
- ・ 今日の内容は、前年度のおさらい的な内容であった。限られた時間の中で、決めていかなければならぬことが多いと思うので、内容を自分の中で精査するためにも、資料を事前にいただけるような形だと助かる。（委員）
- ・ 柳津町はコーディネータさんが頑張っておられ、地域との連携が進んでいるを感じていた。木工体験で他の地域に行くが、（学校と）地域の人材をつなぐ人がいないと感じていたので、柳津は進んでいると感じている。柳津地域モデルを作り上げる協議会になればいいかなと思っている。子どもたちも少なくなっているので、どうやって子どもたちを地域に残していくかなど教育の長期ビジョンもほ

しいかなと思う。(委員)

- ・ 次回からグループデスカッションとなり話しやすい形となるかと思う。議論した内容が学校経営ビジョン等、文書化だけで終わらないように、実際に子どもたちのレベルアップや結果につながるように進めていただきたい。(委員)
- ・ こういった取り組みを他の保護者の皆さんにご理解いただく機会があってもいいのか。子どもたちは、町の中で育っていくので、この会の内容や取り組みを周知していくことが必要と考える。(委員)
- ・ 4年前この会が発足したが、当初は手探りであまり発言もなかったと記憶しているが、とても活発な意見がありこの会自体もすごく成長していると思った。個人的にも勉強になる会だと思っている。学園中のビジョンの中の防災教育に関して、(自分は) 消防団長をしているが、中学生は5, 6年もたつと消防団に入れる年齢にもなるので防災教育にも力をいれていただきたい。(委員)
- ・ (皆さんの話を聞き、) 新たな人を迎える新しい風が吹いていると感じた。先ほどの武田さん(の観光についての意見)について、西山小学校では太鼓に力を入れているが、柳津全体の力になりたい。このような話が出たと学校の方にも伝えたい。 (委員)
- ・ コーディネータということで学校にご挨拶に行かせていただいた。先生方はとても楽しい先生方なので、次回は楽しい会になるように(地域と学校の)コーディネートしていきたい。(委員)
- ・ 各校の経営ビジョンは前年度より練り上げられている感じがあり校長先生方頑張られているなど感じた。皆さんの橋渡しができるようにしていきたい。西山小のビジョン内の「全校賞賛の場の設定」とは具体的にどういうことか?
→ 子どもが主体的に活動するなど善い行いがあったときに、それを付箋に書いて、紹介をして昇降口に貼るという活動をしてきた。ほめられないできないというのでは、それはそれでどうであるかなというところもあったので、今年度は、発展させ、やり方を少し変えながらやっていきたいと思う。(西山小校長)
- ・ 事務局、各校長からの説明や委員の皆さんからの意見を生かしていただいて、次回以降の会議につないでいただきたい。(委員)
- ・ ご意見いただきたいことや協力いただきたいことが実はあって、これから第2回以降、具体的な協働も含めて、そういう場があるといいかなと思った。限られた時間ということもあるので、終わりの時間を決めてやるといいかなと思うので、次回そのようにしていただきたい。(西山小校長)
- ・ 地域のことについて学校を起点にしながら話していくことは、貴重な場だったと思っている。おそらくCSの目指すことはこのまま積み重ねていく中で、一つ一つ達成していくのかなと思う。それ以上に地域のことを考えることにつながっていくので、この会が地域をよくしていくきっかけとして大きな力になっ

ていくということを皆さんのはんを聞きながら感じた。(委員)

- ・ とても素敵な意見や感想をいただいて、ありがとうございました。西山小学校が児童数7名、柳津小、中学校も小規模校に類するのだと思うが、この先、きわめて短期的に人数がどんどん減っていく中で、どの対応していくか地域の協力体制をどうしていけばいいのか、短期的な未来を見据えていかなければならぬと思っている。(会長)

4 その他

(1) 次回(第2回)について(事務局)

- 日時:令和7年7月2日(水) 18:00より
- 会場:今のところふれあい館であるが役場大会議室に変更となる可能性もある。
- テーマに基づいたグループ協議
- 授業参観:柳津小(予定)

(2) スラックの活用(事務局)

- 第2回の協議にむけ、6月9日まで、委員からの意見等を集約する。
スラック利用の場合は、#CS情報交換に入力してほしい。

(3) 質問

- ・ 西山小学区から柳津に通われているのは? (委員)
→ 2名2家族(西山小校長)

5 閉会

閉会後、委員の集合写真撮影